

# 細菌学・免疫学

教授 小西健一  
助教授 山岸高由  
助手 坂本憲市  
助手 林君枝  
助手 鈴木康将  
文部技官 井上裕美子

## ◆ 原 著

- 1) Hattori M., Sakamoto T., Yamagishi T., Sakamoto K., Konishi K., Kobashi K. and Namba T.: Metabolism of Glycyrrhizin by Human Intestinal Flora. II. Isolation and Characterization of Human Intestinal Bacteria Capable of Metabolizing Glycyrrhizin and Related Compounds. *Chem. Pharm. Bull.* **33**: 210—217, 1985.
- 2) Iida H., Mizunuma Y., Uraoka T., Takata M., Sugimoto T., Miwa A. and Yamagishi T.: Membranous Glomerulonephritis Associated with Enterococcal Endocarditis. *Nephron* **40**: 88—90, 1985.
- 3) Sasa M. and Kawai K.: Morphological Accounts on Selected Chironomids Collected in Toyama. *Bulletin of Toyama Science Museum* **7**: 7—22, 1985.
- 4) 渡辺正雄, 佐々学, 小西健一, 原田紘丞, 鏡森定信, 上村清, 安田郁子, 渡辺護, 新村哲夫: 環境指標生物中の微量元素の地域分布と相互関連. 「環境科学」研究広報 **31**: 158—160, 1985.
- 5) 小西健一, 山岸高由, 坂本憲市, 林君枝, 久保義博: 水の汚染指標としてのウエルシュ菌の意義. 「環境科学」研究広報 **31**: 216—217, 1985.
- 6) 佐々学, 河合幸一郎, 上村富美子: 富山県のユスリカ. 富山市科学文化センター研究報告 **7**: 1—6, 1985.
- 7) 小西健一, 山岸高由, 坂本憲市, 林君枝, 久保義博: 水の汚染指標としてのウエルシュ菌の意義. 「環境科学」研究報告書B 230 R 20 人体影響研究 **8**: 144, 1985.
- 8) 小西健一, 渡辺正男, 山岸高由, 上村清, 坂本憲市, 林君枝, 河合幸一郎, 田中晋, 安田郁子, 渡辺護, 井上洋子, 久保義博, 安野正之, 岩熊敏夫, 花里孝幸: 陸水生物の水質指標性と汚染除去能に関する研究. 日産科学研究財団事業報告書 **11**: 395—405, 1985.

## ◆ 学会報告

- 1) 小西健一, 山岸高由, 坂本憲市, 林君枝, 久保義博: 水の汚染指標としてのウエルシュ菌の意義. 昭和59年度「環境科学」人体影響領域研究発表会. 1985, 1, 東京.
- 2) 河合幸一郎, 小西健一: 日本産ユスリカ族3種の培養方法について. 第37回日本衛生動物学会大会, 1985, 3, 川崎.
- 3) 山岸高由, 久保義博, 坂本憲市, 林君枝, 小西健一: 水由来の *Clostridium perfringens* のエンテロトキシン産生性およびその他の性状について. 第58回日本細菌学会総会, 1985, 3—4, 東京.
- 4) 坂本憲市, 森永信一, 山岸高由: 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究—第3報—基礎的検討 その2. 第58回日本細菌学会総会, 1985, 3—4, 東京.
- 5) 吉国桂子, 小西健一: 慢性胆嚢炎患者のB胆汁から分離された新種とみられる一好塩ビブリオの諸性状. 第39回北陸医学会総会, 1985, 9, 福井.
- 6) 河合幸一郎, 坂本憲市, 小西健一: ユスリカアレルギーに関する基礎的研究. 第35回日本アレルギー学会総会, 1985, 9, 前橋.
- 7) 坂本憲市, 森永信一, 小西健一: 腸内常在菌の抗腫瘍活性について. 第44回日本癌学会総会, 1985, 10, 東京.
- 8) 林君枝, 山岸高由, 向美穂子, 小西健一, 中村信一: 胆嚢炎患者由来のビブリオのDNAおよび蛋白の電気泳動像について. 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟県月岡町.
- 9) 山岸高由, 林君枝, 河合幸一郎, 水田竜信, 久保義博, 井上洋子, 小西健一: 小矢部川水系における汚染指標としてのウエルシュ菌について. 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟県月岡町.
- 10) 森永信一, 坂本憲市, 小西健一: 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究. 第4報 *Eubacterium* の抗腫瘍活性機序の検討 (その1). 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟県月岡町.
- 11) 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究 第5報 *Eubacterium* の抗腫瘍スペクトラム (その1). 第22回日本細菌学会中部支部支部, 1985, 11, 新潟県月岡町.
- 12) 河合幸一郎, 水田竜信, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究 (その3) —抗原の作製と解析—. 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟県月岡町.

## ◆ その他

- 1) Konishi K. and Yamagishi T.: Signifi-

cance of *Clostridium perfringens* as a pollution indicator of water. 「環境科学」研究報告書 B239—S901 「人間と生物圏計画関連研究 1984—1985: 80—81, 1985.

2) 佐々 学, 小西健一, 荻田善一, 五十嵐隆夫, 安野正之, 澁谷敏明, 石井 明: ユスリカ類の環境における動態, とくにアレルギー疾患との関連. 「環境科学」研究広報 32: 56, 1985.

3) 小西健一, 山岸高由, 坂本憲市, 林 君枝, 久保義博: 水の汚染指標としてのウエルシュ菌の意義. 「環境科学」研究広報 32: 109, 1985.

4) Sasa M., Konishi K., Ogita Z., Igarashi T. and Yasuno M.: The behavior of the chironomid midges in the environment, with special reference to their role as a cause of allergic diseases. *Environmental Science* 33: 35, 1985.

5) Konishi K., Yamagishi T., Sakamoto K., Hayashi K. and Kubo Y.: Significance of *Clostridium perfringens* as a pollution-indicator of water. *Environmental Science* 33: 88, 1985.

## ウイルス学

教授 庭山清八郎  
 助教授 落合 宏  
 助手 林 京子  
 助手 坂本 隆  
 文部技官 中川明夫

### ◆ 原 著

1) 元田昭策, 落合 宏, 庭山清八郎: リボソームを用いた補体依存性免疫溶解反応によるワッセルマン抗体の測定. *新潟医学会雑誌* 99: 774—776, 1985.

2) Ochiai H., Hayashi K., Niwayama S., Saito M. and Masuyama K.: Isolation of hemagglutinin with neuraminidase activity from influenza A Aichi/2/68 (H<sub>3</sub>N<sub>2</sub>) strain: *Acta Medica et Biologica*. 33: 1—7, 1985.

3) 庭山清八郎, 落合 宏, 林 京子: フェノチアジン系薬剤のインフルエンザウイルス増殖におよぼす影響に関する研究. *全国乳酸菌研究会報* 218—222, 1985.

### ◆ 学会報告

1) 石川成明, 酒本 護, 片山 喬, 落合 宏, 庭山清八郎: *Chlamydia trachomatis* の分離と薬剤感受性について. 第327回日本泌尿器学会北陸地方

会, 1985, 7, 金沢,

2) 金森昌彦, 館崎慎一郎, 辻陽雄, 松井寿夫, 前田明夫, 落合 宏: Dunn 骨肉腫細胞の分化誘導に関する基礎的研究(第2報). 第18回骨軟部腫瘍研究会, 1985, 7, 仙台.

3) 齊藤光和, 真保 俊, 加藤 博, 小田切治世, 沢田石勝, 山田 明, 宗像周二, 唐木芳明, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 落合 宏: ヒト食道癌培養細胞における温度, 薬剤の影響. 第3回ヒト細胞研究会, 1985, 8, 東京.

4) 石川成明, 酒本 護, 片山 喬, 落合 宏, 庭山清八郎: トラコーマクラミジアの分離と抗生物質感受性について. 第7回北陸ウイルス病研究会, 1985, 10, 金沢.

5) 芝田充男, 落合 宏, 庭山清八郎, 佐藤征也, 元田昭策, 山内豊蔵, 岩瀬勇雄: 1985年分離のインフルエンザB型およびA(H<sub>3</sub>N<sub>2</sub>)型ウイルスの抗原分析と流行調査. 第33回日本ウイルス学会総会, 1985, 10, 東京.

6) 落合 宏, 林 京子, 元田昭策, 佐藤征也, 庭山清八郎: カルモデュリン阻害剤, フェノチアジンのインフルエンザウイルス増殖におよぼす影響. 第33回日本ウイルス学会総会, 1985, 10, 東京.

7) 田沢賢次, 鈴木康将, 沢田石勝, 増山喜一, 菅野延彦, 落合 宏, 藤巻雅夫: BRMとしての椎茸菌糸体培養物の温水抽出物LEM. 第23回日本癌治療学会総会, 1985, 11, 広島.

8) 石川成明, 酒本 護, 片山 喬, 落合 宏, 庭山清八郎: 泌尿器系からの *Chlamydia trachomatis* の分離と抗生物質感受性について. 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟.

9) 庭山清八郎, 落合 宏, 林 京子, 増山喜一, 齊藤光和, 松井寿夫: Benzaldehyde-β-cyclodextrin (KBC) の抗腫瘍活性—人工肺転移の抑制効果. 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟.

10) 元田昭策, 佐藤征也, 落合 宏, 林 京子, 庭山清八郎, 岩瀬勇雄: リボソームを用いた肺炎マイコプラズマ抗体の測定. 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟.

## 薬 理 学

教授 中西 颯 央  
 助教授 武田 龍 司  
 助手 百瀬 弥寿徳  
 助手 山崎 弘 美  
 文部技官 西口 慶 子